

Ⅲ. 国際物流拠点化に資する既存インフラ(沖縄県の優位性)

- 東アジアの中心に位置する、国際的な競争優位性を有する地理的条件
- アジア及び国内の各都市を結ぶ那覇空港の国際航空貨物ハブ
- 羽田に次ぐ国内第2位の豊富な国内航空ネットワーク
- 国内では数少ない24時間利用可能空港
- 那覇空港と那覇港の近接性〔車で約10分(沈埋トンネル完成後)〕
- 安価な倉庫施設等と保税機能を備えた自由貿易地域

